

様式第1（第15条関係）

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回和泉市スポーツ推進審議会	
開催日時	令和4年3月23日（水）午後2時から午後2時40分まで	
開催場所	市役所3階 3A会議室	
出席者	委員	金谷、恵山、澤村、坂東、門林、野口、山田（順不同、敬称略）
	和泉市	事務局：西田室長、山本課長、藤井総括主幹、奥田総括主査、山下主事
会議の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・議題 （1）会長・副会長の選出について （2）スポーツ団体に交付する補助金について ・報告 （1）和泉市スポーツ推進基本計画に基づく進捗状況について （2）（仮称）第3次和泉市生涯学習推進プラン・第2次和泉市スポーツ推進基本計画のスケジュールについて 	
会議の要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体に交付する補助金について意見を伺う。 ・和泉市スポーツ推進基本計画推進状況について意見を伺う。 	
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）	
その他の必要事項（会議の公開・非公開、傍聴人数等）	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の形式：公開 ・傍聴人：可（傍聴人：0名） ・議事録の公表：有 	

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

次第1、2につき、事務局から、委員及び職員紹介・生涯学習推進室長あいさつを進行。

5. 議題

(1) 会長・副会長の選出について

条例に基づき委員からの互選のため、推薦を募った。

推薦がなかったため事務局案を提示し、異議なく承認された。

会長に金谷委員、副会長に恵山委員が決定した。

金谷会長から、あいさつを行った。

(2) スポーツ団体に交付する補助金について

事務局から、スポーツ団体に交付する補助金について説明。

各委員から質疑が無かったため、異議なく承認された。

6. 報告

(1) 和泉市スポーツ推進基本計画に基づく進捗状況について

事務局から、スポーツ推進基本計画の進捗状況について報告。

以下、主な質疑・意見内容

委員) 報告にあったスポーツボランティアの育成について、日本でボランティアというと無償のイメージが一般的だが海外では交通費とお茶代が出るのが一般的。

先日の新聞に『文部科学省が2023年度以降、休日の部活動を段階的に地域の団体に任せると実施』とあり、日本でも段々とそういった形になると思う。

部活動の顧問をし、土日も指導している先生たちは疲弊しているという現状で、地域の指導者を育成することは大切だと思う。

委員) ボランティアにも無償・有償等あるが、指導する人材を育成しないと子どもたちも成長

していかない。地域の大学と連携して意見交換の場を設ける等、前向きに検討していただきたい。

委員) 小学生のプールの授業を民間プールで行うという話があるが、スイミングスクールと学校の授業で教え方の基準が違うことを問題だと感じている。

水泳大会では、スイミングスクールに通っている子どもたちが有利になるようなことが起きており、先生の指導がどうこうではなく、教える人のスキルをどのように上げるかが大切だと思う。

スポーツ事業全体を見て、お年寄り向けの事業が多いように感じる。こども向けのイベントやサービスを充実させることが、将来的にも大切だと思う。

委員) 学校の指導は指導要領に基づいて行われており、スイミングスクールでの内容とは異なるかもしれない。教職員向けの研修を行う等、指導のスキルを高めていくことは大切かもしれない。

委員) 指導する中で、子どもたちも指導者のレベルを見ていると感じることがある。

委員) 社会体育と学校体育が両立し、互いに切磋琢磨しスキルを高めていける状況が良いのではと思う。

(2) (仮称) 第3次和泉市生涯学習推進プラン・第2次和泉市スポーツ推進基本計画のスケジュールについて
事務局から説明を行い、質疑の確認をしたが、各委員から質疑は無かった。

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 4 年 4 月 12 日

和泉市スポーツ推進審議会 会長

金谷忠男 